

平成 29 年度下期

## 企業戦略を担当される方のための 先端科学技術戦略早朝討論会のご案内

安倍改造内閣の人気の上昇下降に無関係に、企業業績が比較的好調に推移していると見られるものの、トランプ氏が在任半年を過ぎても、為替に対する見通しを初め、将来動向が見えにくいままとなっています。皆様は、今後のビジネス環境をどのように見ておられるでしょうか。

ビジネス展開の環境は、社会変化そのものと言えますが、予測は容易ではありません。未踏科学技術協会では、時代をリードするキーパーソンの動きを知ることが予測には効果的と考え、これまでも先端科学技術戦略早朝討論会を開催して、直接キーパーソンから社会変革への意気込みを聴いてまいりました。

平成 29 年度下期は、国内外の政治的な行きづまり感が多少停滞する恐れがあるものの、突発的なことはともかく、大きな変化へのリスクは少ないと見られます。そこで年度上期に引き続き、比較的成功裡に進められてきた国家プロジェクトのキーパーソンからお話を聴き討論する会の開催を進めることにしております。この方針で、別紙概要の通り、多方面にわたるキーパーソンを招聘しました。討論の注目点も、付記致しました。社会変化の速度は益々大きくなっており、討論の中から変化の芽を見出して頂ければ幸いです。

当協会は、40 年以上にわたり、先端科学技術の普及啓発をお手伝いしてまいりました。今後も、一層効果的な形で皆様のお役に立ちたいと願っております。是非、本企画の目指すところをご勘案の上、ご参加頂きますようご案内申し上げます。お気づきの点や、ご要望などありましたら、是非お寄せ下さいますよう、お願い申し上げます。

草々

一般社団法人未踏科学技術協会  
理事長 木村茂行  
<http://www.sntt.or.jp/>

# 先端科学技術戦略早朝討論会 実施概要

本討論会では、6人の国プロ研究開発の責任者や監督者、あるいは大学運営の実質的な責任者による話題提供および質疑応答・討論と名刺交換を行います。ご参加の皆様には、スケジュールに沿って、ご朝食をお取りいただきつつ各回1名のキーパーソンのお話をお聴き頂き、討論を加えて頂きます。10月より月に1回のペースにて合計6回開催致します。

会場： アルカディア市ヶ谷（東京都千代田区九段北4-2-25）

<アクセス> JR中央線（緩行）、地下鉄有楽町線・南北線・新宿線各市ヶ谷駅より徒歩2分。

当日のスケジュール：

- |           |                     |
|-----------|---------------------|
| 8:00      | 開場（名刺交換）            |
| 8:10～8:30 | 主催者挨拶と<br>論点説明、及び朝食 |
| 8:30～9:00 | 話題提供                |
| 9:00～9:45 | 質疑応答と討論             |
| 9:45      | 解散                  |



参加費： 25万円（税込270,000円）、レピーター割引23万円（税込248,400円）  
（当協会賛助会員割引価格18万円（税込194,400円））

各社1名様、計6回の御出席、同じ組織に属する代理者の出席可能。

会場集合・会場解散で、交通費及び前日宿泊費等は参加者ご負担となります。

※今回新規に賛助会員（年会費5万円：消費税対象外）にご入会頂ければ、上記の賛助会員割引価格が適用になります。レピーター割引との重複はご容赦ください。レピーターとは、過去の半年単位の早朝討論会に1回以上参加された方（企業）です。

当協会にご入会のご案内は[こちら](#)。

資料： 話題提供に使われるパワーポイント（一部を除く）を印刷し当日配布。

早朝討論会終了後、講演と質疑の概要を参加者に送付。

参加者募集申込〆切：2017年9月15日（金）（定員に達し次第締め切り）

**定員：14名様**

お問合せ・申し込み先： 一般社団法人未踏科学技術協会（事務局担当：金子）  
〒105-0003 東京都港区西新橋1-5-10 新橋アマビル6階  
電話 03-3503-4681 ファクス 03-3597-0535  
E-mail md2017@sntt.or.jp

## 「先端科学技術戦略早朝討論会」 開催スケジュール・話題提供者および各討論会の注目点

開催場所 アルカディア市ヶ谷 開催時間 8:10～9:45

第1回 平成29年10月25日(水)

演題 「装置と知の共有を実現するナノテクノロジー・プラットフォーム」

科学技術振興機構研究開発戦略センター・プログラムディレクター 佐藤勝昭 氏

**注目点：ナノテクノロジー研究には高価な装置が不可欠。その装置をみんなが時間分割で利用するには、運用責任者の許可が必要。保持運用には、お金には換えられない担当者努力が…。貸せ、貸せない、の綱引きを克服した国家プロジェクト成功の秘訣を聴く！**

第2回 平成29年11月22日(水)

演題 「電気化学による先端科学技術への貢献と早稲田理工学人材」(仮題)

早稲田大学理工学術院 教授 逢坂哲彌 氏

**注目点：電気化学の産業利用大手はローテック代表のメッキ。その技術を最先端ナノテクノロジーに応用した逢坂教授の心意気は、早稲田理工学人材輩出の源泉。基幹理工学部・創造理工学部・先進理工学部などに変わって約10年。何を狙って何を得たのか、じっくり聴きます。**

第3回 平成29年12月20日(水)

演題 「国際協働による開発が進む核融合技術」

自然科学研究機構核融合科学研究所 フェロー 山田弘司 氏

**注目点：フランスのカダラッシュで開発中の炉は「熱核融合実験炉」です。次が「原型炉」、その後に実用化の時代が来る想定です。21世紀中葉を目指す、と言われていますが、温暖化対策の決め手となる期待感はありそうです。どう進んでいるのか、推進母体の内側からの解説を聴きます。**

第4回 平成30年1月24日(水)

演題 「ネットワーク技術の動向ーネットワーク仮想化技術について」

国立情報学研究所アーキテクチャ科学研究系 准教授 栗本 崇 氏

**注目点：今やすべての情報が、ネットを通して配信されます。インフラとしてのネットが、すべての人々の利害に関わりを持ちます。ネットワークの決め手は、利便性とスピードです。開発現場での考え方は利用者の期待にどう応えようとしているのでしょうか。**

第5回 平成30年2月28日(水)

演題 「ドラッグデリバリー・システムの先鋭化とそのインパクト」(仮題)

東京大学大学院工学系研究科・医学系研究科教授 片岡一則氏

**注目点：医療産業のグローバル化の中で、医薬品・医療機器の極端に不均衡な輸入超過構造を早期に是正することは可能か？喫緊の課題がん細胞の防御システムの本丸に迫る薬剤送達技術は人間をがんから解放し、早期是正に一石を投じることになるのでしょうか。**

第6回 平成30年3月28日(水)

演題 「研究の醍醐味」

東京工業大学フロンティア材料研究所教授 細野秀雄氏

**注目点：エレクトライド、IGZO、鉄系超伝導体、新アンモニア合成触媒、などなど、奇想天外な研究成果を生むバイタリティは一体どこから生じるのか。研究開発の面白さを極めた研究者のみが知る境地とは？若い研究者へのレガシーを拾い出すチャンスです。**

E-mail md2017@sntt.or.jp

下記申込書に所定の事項を書き込み、メール添付で9月15日までにお申し込みください。

## 「先端科学技術戦略早朝討論会」

平成29年度下期

### 参加申込書

平成 年 月 日

会社名・団体名：

#### 【参加者様】

御芳名(ふりがな)：

御所属部署・役職名：

#### 【事務連絡ご担当者様】

御芳名(ふりがな)：

御所属部署・役職名：

ご住所：

お電話：

E-mail：

お申込み後、1週間以内に受領通知がない場合には、お手数でもお問い合わせ下さい。

<連絡事項>